

# モニタリング結果報告書 (平成29年度)

## 1. 施設概要

施設名	観音崎公園		
所在地	横須賀市走水2丁目・鴨居3丁目・4丁目		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawaparks.com/kannon/">http://www.kanagawaparks.com/kannon/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和50年4月)		
指定管理者名	観音崎公園パートナーズ		
指定期間	H27. 4. 1～H32. 3. 31	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がA評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はS評価となった。</p> <p>今後も、公園の自然環境に配慮した植物管理、自然と歴史資源を活かした利用促進の取組み及び地域やボランティアと連携した公園づくりの継続した取組みが望まれる。</p>	
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>&lt;1 管理運営等の状況&gt; 観音崎公園の貴重な自然や歴史資源の特性を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組を行いながら管理運営にあっている。 維持管理に関しては、希少植物の保護、施設補修などの取組が行われている。 利用促進に関しては、各種イベントの開催のほか、利用促進のための広報活動も積極的に行われている。 地域連携に関しては、ボランティア団体同士の交流の場を設けたり、地元の社会福祉法人とのイベントによる交流を行うなど、ボランティアや地域との連携した取組が継続して行われている。</p> <p>&lt;2 利用状況&gt; 利用促進のためのイベントを計画的に開催しており、利用者数は対前年度比で104.9%、目標達成率で102.1%となったため、A評価となった。</p> <p>&lt;3 利用者の満足度&gt; 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が94.7%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p>&lt;4 収支状況&gt; 施設補修や植物管理の直営化、光熱水費の削減などが図られ、マイナス収支の縮減率が789%となったため、S評価となった。</p> <p>&lt;5 苦情・要望等&gt; 近隣住民からの要望により伐採・剪定を行うなど、適切な対応が行われている。</p> <p>&lt;6 事故・不祥事等&gt; なし</p>	
3項目評価	S : 極めて良好 A : 良好 B : 一部改善が必要 C : 抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
S	

### 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	指導・改善勧告等の内容

### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
施設の維持管理 (1) 管理計画に基づいた植物の維持管理 (2) 施設の修繕の実施	(1) ・希少植物の保護、刈り草による植物の保護を行い、また適正な除草・刈込による維持管理を行った。 (2) ・老朽化したベンチの補修、展望園地の床の補修を速やかに実施し、安全に使用できることとした。 ・老朽化したサイン板をリニューアルし、公園の魅力化対策を積極的に行った。	提案の効果が確認された。
利用促進のための取組 (1) 利用促進のためのイベントの開催 (2) 広く県民の皆様に利用を図るための広報を実施	(1) ・段ボール100個を使用した迷路、園内を巡るスタンプラリー、季節ごとの花を楽しむ花めぐり等、1年をとおして様々なイベントを開催した。 ・公園の特色でもある歴史遺構のアピールをするため、砲台ツアーを年4回実施し県内外から多くの参加者（計133名）を得た。 (2) ・イベント広報を積極的に行い、地元広報誌・駅貼りポスター・県内公園への掲示等を行うなど、利用促進のための広報活動を行った。	提案の効果が確認された。
地域と連携した魅力ある公園づくり (1) 地区の町内会、行政センター、観光協会等との連携 (2) 障害者施設との連携	(1) ・観音崎フェスタ、桜まつり、防災訓練等地域の皆様と共に実施し、地域住民との連携を図るとともに、交流を深めた。 ・津波避難訓練を行い、近隣住民の皆様が安全に避難できる体制を作っている。 (2) ・地元の障害者施設に月1回程度出張イベントを行い、観音崎のスタッフが施設利用者の方にクラフト教室などで交流を深めている。	提案の効果が確認された。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の主な内容	実施状況等
レストランの飲食サービス 地産地消の考えのもと、地元の食材を利用した安全なメニューを提供する。	食品衛生を第一に衛生管理を徹底、食品衛生パトロールを実施し、飲食のサービスを行った。
自動販売機の内容を季節ごとに更新し、利用者のニーズに合った清涼飲料水の提供を行う。	利用者のニーズにそった商品を取り入れている。

## 5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
A	

	前々年度	前年度	平成29年度
利用者数※	837,800	828,100	868,901
対前年度比		98.8%	104.9%
目標値	825,378	838,376	851,374
目標達成率	101.5%	98.8%	102.1%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 115 / 115 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	61	46	2	5	1	115	歩きやすいし、休憩するところが多く助かります。
回答率	53.0%	40.0%	1.7%	4.3%	0.9%		
前年度の回答数	60	44	2	7	0	113	
前年度回答率	53.1%	38.9%	1.8%	6.2%			
回答率の対前年度比	99.9%	102.7%	98.3%	70.2%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

## 7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：マイナスの施設が該当 (収支差額の当初予算額－収支差額の決算額)／収支差額の当初予算額の比率（マイナス収支の縮減率）が S(優良)：5%以上 A(良好)：0%～5%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：-15%～0%未満 C(収支差額の決算額の削減額が当初予算の85%未満)：-15%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況				収入合計	支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳			収支差額	マイナス収支の縮 減率 ※
前々 年度	当初 予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	36,153	駐車場31,789 自販機 4,363	126,769	122,391	4,378	2333.67%
前 年度	当初 予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	37,149	駐車場32,711 自販機 4,438	127,765	125,603	2,162	1203.06%
29 年度	当初 予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	36,689	駐車場32,492 自販機 4,197	127,305	125,954	1,351	789.29%

※収支差額の当初予算額－収支差額の決算額/収支差額の当初予算額

			(単位:千円)
29年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	3	件	近隣住民からの伐採要望。 トイレ付近にシャワーが欲しい。	伐採を実施した。 簡易シャワーをパークセンター前に設置した。
		件		
職員対応	1	件	スズメバチの巣の撤去要望。	駆除を実施した。
		件		
事業内容	100	件	園内は広く、坂道が多いので高齢者のために園内バスを運行して欲しい。	来園者にアンケート調査を実施した結果100人中80人から利用したいと回答があった。 運行計画を作成している。 来年度実施すると回答した。
		件		
その他	6	件	台風被害のゴミを片づけてほしい。 駐車場にバイクが乗り入れてうるさい。 スズメバチの巣の撤去要望。	速やかに処理を行った。 乗入れ禁止看板を設置した。 駆除を実施した。
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。